

# 第97回 日本児童文学学会 中部例会(3月例会)

## ご案内

第97回 日本児童文学学会中部例会を下記の通り開催いたします。お忙しいことと存じますが、ぜひご参加いただきますようご案内を申し上げます。

### 参加方法

- 本例会はZoomを使用いたします。  
※Zoomのアカウントをお持ちでない方は、お手数ですがご自身で上記のリンクの「サインアップは無料です」よりご登録ください。  
※当日、参加者の方に複雑な操作をしていただくことはありませんが、操作やトラブル等に関するご質問に関して対応はできかねます。  
誠に恐れ入りますが、Zoomや通信機器の基本的な操作をご自身でなさることを前提にご参加をお願いいたします。



- 新型コロナウイルス感染防止対策のため、参加をご希望の方はこちらのか右の QR コードから事前登録をお願いいたします (<https://forms.gle/xXK5MUzL8BpdQUYA>)。登録締切は3月6日(日)です。
- ご登録いただいた方へ  
※3月6日以降、ご登録いただいたメールアドレスへZoom会議のURLとパスワードを記載した案内メールをお送りいたします。ご送付に数日を要する可能性がありますので、ご了承ください。  
※万が一、11日になってもメールが届かない場合は、お手数をおかけいたしますが、青木文美 (aofumi@asu.aasa.ac.jp) までご連絡ください。

### 開催概要

- 日時：2022年3月13日(日) 14:00~16:30 終了予定  
場所：オンラインのビデオ会議 (Zoom を使用して開催)  
※ご自宅などから、ご自身の通信機器を使用してご参加ください。  
※インターネット環境の都合上、ご自宅などから Zoom を使用できない場合は、事前にお申し込みをいただき、サテライト会場にお集まりください。  
サテライト会場で参加希望の方は、3月6日(日)までに下記のいずれかの連絡先へご連絡ください (郵送で例会案内をお受け取りの方は同封の葉書にてご連絡ください)。

#### 【事前申し込み先】

愛知淑徳大学福祉貢献学部 青木文美

メールアドレス aofumi@asu.aasa.ac.jp TEL 0561-62-4111 (内線2458)

飯田女子大学短期大学部 幾本(松永)幸代

メールアドレス matsunaga@iidawjc.ac.jp TEL 0265-48-5905 (研究室直通)

サテライト会場：愛知淑徳大学星が丘キャンパス (名古屋市千種区桜が丘 23)  
地下鉄東山線「星が丘」下車 3番出口より徒歩3分

## タイムテーブル

- 13 : 45～ Zoom入室  
14 : 00～14 : 05 開会あいさつ  
14 : 05～14 : 45 研究発表 村田 康常 (名古屋柳城女子大学 教授)  
(発表30分、質疑応答10分)  
14 : 55～16 : 25 講演 三輪丈太郎 (子どもの本専門店 メルヘンハウス店主)  
16 : 25～16 : 30 閉会のあいさつ、諸連絡

## 研究発表

絵本に見る「行きて帰りし物語」の結晶構造の諸相—現実の世界と想像の世界の往還・重ね合わせ・平行—

村田康常 (名古屋柳城女子大学こども学部)

瀬田貞二は、子どものための物語が備える「結晶構造」として「行って帰る」という型があると指摘している。本発表では、「行きて帰りし物語」の構造をもつ代表的な絵本を取りあげ、それらが現実と想像を往還する子どもの遊びを描きだしていること、また、その描き方にはいくつかのバリエーションがあることを考察する。

『ピーターラビットのおはなし』から『アンガスとあひる』まで、古典的な結晶構造の絵本では、子どもの好奇心と想像力が躍動する遊びの世界からおとなの常識的で合理的な知性が支配する世界に越境する冒険が描かれる。逆に、『もりのなか』や『かいじゅうたちのいるところ』は、おとなの常識的で真面目な世界から子どもの想像力に富んだ遊戯的な世界への冒険を描いて、子どもの深層心理まで描出している。さらに、『なみにきをつけてシャーリー』や一部のポストモダン絵本では、おとなの因習や常識に囚われた視点から見た日常の世界と子どもの想像力に満ちた視点から見た遊びの世界が、両者を俯瞰する醒めた視点で対比されている。これらの絵本は、現実と想像の往還や重ね合わせや平行によって、子どもの世界のリアリティとファンタジーを描写しているのだ。

## 講演

絵本とどう向き合うか—コロナ禍・子どもの本・これから

三輪丈太郎 (子どもの本専門店 メルヘンハウス店主)

今回の講演は、子どもの本専門店 メルヘンハウスを再開した三輪丈太郎さんに事前収録したインタビューを配信する。可能であれば、日曜日夕方の店舗にいらっしゃる丈太郎さんにオンラインでご参加いただき、例会参加者から寄せられるお声に直接お答えいただく形式で実施したいと考えているか、お店の混雑状況により、例会参加者による意見交換、討論会になる可能性もある。

インタビューを通して丈太郎さんにお聞きする内容は、コロナ禍で実店舗を構え、子どもの本専門家を再開することにされた理由や、旧店舗と新店舗とにおける選書の基準、近年の絵本の傾向など幅広くうかがう。丈太郎さんならではの視点で、絵本について語っていただく予定としている。コロナ前とは明らかに異なる環境下において、子どもの本が子ども達にもたらす意義や役割について、忌憚のない意見交換ができればと考えている。

## 会場案内

○ オンラインのビデオ会議 (Zoomを使用して開催)

※Zoom会議の詳細は、事前登録いただいたメールアドレスへ後日お送りいたします。

※Zoom会議に参加の際、ご自身のアカウント名を [学会に登録されているお名前] に変更してください。

○ サテライト会場

※インターネット環境の都合上、ご自宅・ご自身の通信機器でのご参加が難しい場合は、愛知淑徳大学星が丘キャンパスを利用できます。

※地下鉄東山線「星が丘」下車 3番出口より徒歩3分 (交通アクセスは[こちら](#))

※サテライト会場から参加希望の方は、3月6日(日)までに下記のいずれかの連絡先へご連絡ください。

愛知淑徳大学福祉貢献学部 青木文美

メールアドレス aofumi@asu.aasa.ac.jp

TEL 0561-62-4111 (内線2458)

飯田女子大学短期大学部 幾本(松永)幸代

メールアドレス [matsunaga@iidaw.jc.ac.jp](mailto:matsunaga@iidaw.jc.ac.jp) TEL 0265-48-5905 (研究室直通)

なお、郵送で例会案内をお受け取りいただいた方のなかで、サテライト会場をご利用希望の方は同封の葉書にてご連絡をお願いいたします。

事前にご連絡をいただいた方に、当日お越しいただく教室等をお伝えいたします。

※万が一体調がすぐれない場合は、サテライト会場のご利用をお控えくださるようお願いいたします。

#### 日本児童文学学会中部支部事務局からのお願い

##### \*事務局より\*

当日午前中に運営委員会を開催いたします。

詳細につきましては、役員及び運営委員会の皆さまに別途ご連絡差し上げます。

##### \*会計より\*

2021年度の支部会費2,000円が未納の方は、納入をお願いいたします。今後も新型コロナウイルス感染症が蔓延する間はオンライン開催の予定です。お手数をおかけしますが、お早めに下記郵便局振込口座に、備え付けの用紙を使って振り込みをお願いいたします。休日でもATMが稼働しているときは振り込みができます。

口座番号：00550-4-52140

口座名称：日本児童文学学会中部支部

(他行からの振込みの場合は、〇五九(ゼロゴキユウ)店 当座 0052140 です。)

日本児童文学学会中部支部  
〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9  
愛知淑徳大学福祉貢献学部  
青木文美研究室気付  
電話：0561-62-4111 (内線 2458)